

- 第2回定例会  
議案の概要と審議結果 …… 2面
- 沖縄全戦没者追悼式に参加 …… 2面
- 区政のここを問う  
定例会での代表・一般質問 …… 3~5面
- 令和4年度  
政務活動費・議長交際費 …… 6面
- 委員会の動き …… 7~8面
- 請願・陳情の審議結果 …… 8面

# 新宿区議会だより

発行：新宿区議会 ☎ 03(3209)1111(代表)  
〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号  
ホームページアドレス <http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html>



No. 308

令和5年(2023年)7月25日発行



交通安全パレード  
(4月29日 新宿通り)



芸術体験ひろば  
(5月5日 芸能花伝舎)



新宿区と区内消防署との合同水防訓練  
(5月27日 聖徳記念絵画館)

## トップニュース

### 第2回定例会で可決した主な議案

#### 区長提出議案26件と議員提出議案4件を可決

- 第2子の保育料について、第3子以降と同様に無料とする。 (令和5年10月1日施行)
- 令和5年度新宿区一般会計補正予算(第4号) 15億6,814万円
  - ・ 学童クラブの定員拡充のため区立小・中学校の校舎を活用し、実施場所を整備 (戸塚第一小学校内学童クラブの開設、落合第五小学校内学童クラブ及び早稲田南町学童クラブの定員拡充) 1億1,116万6千円
  - ・ 区民の自転車用ヘルメット着用を促進するため購入費用の一部を助成(一人あたり3,000円) 2,961万9千円
  - ・ 区立小・中学校に子どもが2人以上在籍する世帯への第2子以降の学校給食費及び新宿養護学校に子どもが在籍する世帯への学校給食費を補助 1億2,230万2千円 など

関連記事 2面

#### 今定例会で議決した意見書(要旨)

意見書の全文は、区議会ホームページをご覧ください。また、ご連絡ください。

#### 生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書

1993年に生物多様性条約が発効し、2022年12月には、同条約の第15回目の締約国会議COP15が開催され、2030年までに生物多様性を回復軌道に乗せる(ネイチャーポジティブ)という新たな世界目標が採択されました。今こそ、私たちの経済社会活動の基盤となっている生物多様性を持続可能なものにしていくために、2030年までに生物多様性の損失を食い止め、回復軌道に乗せる「ネイチャーポジティブ」の実現に向け、地方自治体や地域のNPO等への支援の強化を国会及び政府に強く求めました。

#### 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書

文部科学省「学校基本調査」によると、特別支援教育や通級による指導を受ける児童生徒は年々増加しており、教育現場では新たな特別支援教育体制の整備が必要になっています。このような状況に適切に対処するためには、特別支援学校・学級への専門的な知識や経験を持った教員等の増員が必要不可欠です。また今日、共生社会の形成に向けて、「障害者の権利に関する条約」に基づき、子どもたちの多様性を尊重するインクルーシブ教育システム

#### 薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取り組み体制の強化を求める意見書

抗生物質などの現行の抗菌薬が効かなくなる薬剤耐性(AMR)を持つ細菌の発生により、医療機関において患者への適切な治療や手術時の感染予防などが困難となるサイレントパンデミック(薬剤耐性菌感染症)が世界的に発生しており、出来る限り早い段階での薬剤耐性菌による感染症の蔓延を防止する体制を整えることが必要です。

そうした中、AMRに効果がある新規抗菌薬

開発を支援する動きが各国で活発になっており、我が国においても抗菌薬確保支援事業によりその検討を開始しました。そこで、地域社会の危機管理と安全保障の観点から、薬剤耐性対策を国家戦略として、その感染予防・管理、研究開発・創薬、国際協力等を着実に推進するなど薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取り組み体制の強化を国会及び政府に強く求めました。

議案の概要と審議結果 (賛成…○、反対…×)

会派略称 自民党=自由民主新新宿区議会議員団 公明=新宿区議会公明党
共産=日本共産党新宿区議会議員団 新宿会=新宿未来の会
民無ク=立憲民主党・無所属クラブ 維新=日本維新の会・新宿区議団
参政党=参政党新宿まなびとまじりの会 れいわ=れいわ新選組 新宿
現役=現役世代に優しい新宿

○令和5年第2回定例会(6月12日~6月21日)

Table with columns: 議案名, 概要, 自民党, 公明, 共産, 新宿会, 民無ク, 維新, 参政党, れいわ, 現役, 議決結果. Rows include budget items, ordinance amendments, and committee reports.



参加しました 沖繩全戦没者追悼式に
新宿区は世界の恒久平和を願い、昭和61年3月15日に「新宿区平和都市宣言」を行いました。
そして新宿区議会では、沖繩・広島・長崎へ議員の派遣をしています。
今回、「令和5年沖繩全戦没者追悼式」に新宿区議会議会を代表して、石川孝一、かなくほなな子、おやまだ静香の3名の議員が参列しました。
78年前の6月23日は、1945年3月26日から沖繩に上陸した米軍と旧日本軍が約3ヶ月間に渡り繰り広げた地上戦の組織的な戦闘が終結した日です。
糸満市平和祈念公園で開催された全戦没者追悼式では、玉城デニー沖繩県知事、岸田文雄内閣総理大臣が世界の平和を訴え、そして高校生の平安名秋さんが「今、平和は問いかける」と題して平和の詩を朗読された中で、「先人達が紡いできた平和を次は私達が紡いでいこう」と言う一文が強く胸に残りました。
式典終了後「ひめゆりの塔」に伺い祭壇で手を合わせた後、「東京之塔」に合祀されている103,500柱に献花させて頂きました。
沖繩戦での日本側の死者・行方不明者は188,136人(そのうち民間人が94,000人)、アメリカ軍側の死者・行方不明者は12,520人と、約20万人が犠牲になりました。
その後、アメリカの施政権下に置かれた沖繩県が日本本土復帰するのは、1972年5月15日まで27年間の時間を費やしました。
先の大戦での多くの犠牲者の方々の上に現在の日本が成り立っています。
平和の大切さを改めて実感し、今後の新宿区政に活かしていかなければならないと強く誓う機会となりました。

# 区政のこころを問う

## コロナ禍での緊急対策の効果

自由民主党新宿区議会議員団 代多 賢司



渡辺 清人

**質問** 新型コロナウイルスの分類が2類から5類に移行し、3年を超える期間に及んだ特別な政策は大きな区切りを迎えた。感染症対策は基本的に個人や事業者の判断に委ね、医療体制や社会生活は平時に戻り、経済活動の正常化や活性化が期待される。コロナ禍の緊急対策でどの対策に効果があったと考えるか。

**回答** 区民の命と暮らしを守る対応として、PCR検査センターや電話相談センター等の設置運営、区医師会協力によるワクチン接種、3回の給付金事業など大きい効果があったと考える。区内産業・地域経済の支援に向けた対応として、商工業緊急資金の拡充、おもてなし店舗支援事業や地域商業活性化促進事業など総合的に実施し、中小企業の事業継続に貢献できたと考える。



感染症対策は個人の判断に

## 持続可能な行財政運営

**質問** 感染症対策が縮小する中、令和5年度予算は過去最大と

なった。短期的には堅調な歳入増が見込まれるが、歳入面の増要素は先行き不透明。景気の動向に大きく左右され、ふるさと納税による流出額拡大や法人住民税の一部国税化等税制改正は大きな影響を及ぼしている。歳入面から見た今後の持続可能な行財政運営について区の見解は。

**回答** 区の財政構造は景気動向に左右され、一般財源は必ずしも安定した財源とはいえない。社会保障関連経費、公共施設の老朽化に伴う更新・改修需要、デジタル化への対応、脱炭素化への取り組み、災害リスクへの備えなど必要経費は増加が見込まれる。社会経済情勢を慎重に見極め、限られた財源の効果的な配分と適正な予算執行を行い、不断の行財政改革に取り組む。

## 町会・自治会の活性化

**質問** 生活様式や価値観の多様化等により町会・自治会の加入率は4割台半ばで推移し、地域コミュニティの一層の希薄化が懸念されてきた。町会・自治会は地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情にあったまちづくりには欠かせない存在である。区は町会・自治会の取組みを一層促進するため「(仮称)新宿区町会・自治会活性化推進条例」の制定に向け検討を進めるとしているが、いつ誰を対象にどのような手法で検討するのか。

**回答** 令和5年8月から9月に、町会・自治会の方々に条例

の意義や目的の理解促進を図り、現状や課題について10地区で意見交換を行う。10月以降マンション居住者、事業者、大学等にヒアリングを実施し、検討

## 年を重ねても安心して暮らせる新宿を

新宿区議会公明党 代多 賢司



豊島 あつし

**質問** 2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になるといわれており、早期に認知症を発見して適切な支援に結びつける取組みが重要。認知症が進行して重症化した後では、ご本人も認知症を認められず、ご家族の支援の在り様も困難なケースが多く発生。そのために正常と認知症の中間の状態である軽度認知障害の段階で早期に対応することが極めて重要となる。①軽度認知障害の早い段階での一層の相談体制を構築すべき。②区民への認知症予防の普及啓発を。③熱中症予防のため、外出が難しい高齢者世帯等のエアコン点検・整備の促進や低所得者等に

対して適切な支援が必要では。

**回答** ①認知症サポート医による無料の「認知症・もの忘れ相談」や、高齢者総合相談センターに複数の専門職による認知症初期集中支援チームを設置。認知症の疑いがある方を早期に発見し、医療や介護へつなげる。認知症・もの忘れ「相談医リスト」を区ホームページなどに掲載。相談体制強化に向け調査、研究を行う。②認知症講演会や認知症高齢者の介護に関する知識や対応方法を学ぶ学習会を実施。今後、脳の健康を維持するため「脳トレ」や楽しく実践できる運動トレーニングの方法など

委員会を立ち上げ骨子案作成に取り組み。令和6年度各団体の役割等について意見を伺い条例素案をまとめ、条例を制定、令和7年度の施行を目指す。

も紹介。直接会場に行くことが困難な方に、オンライン配信や区ホームページに掲載。③75歳の一人暮らし高齢者にエアコンの適切な使用方法などの案内パンフレット送付や職員訪問時に稼働確認を実施。低所得者等でエアコン設置が困難な方に、新宿区社会福祉協議会の生活福祉資金や応急小口資金を案内。



早期に認知症を発見して適切な支援を

## 自転車用ヘルメットの購入費助成を

**質問** 法改正により、自転車利用者に、乗車用ヘルメット着用努力義務が課された。①安全利用の観点から、区の現状認識は。②新たに開始予定のヘルメット購入費助成は、区内在住者の方に、SGマーク等の安全基準を満たし、令和4年12月23日以降に新品で購入されたものを対象として、一人につき300円を助成。申請手続きなど丁寧な案内を。

**回答** ①警視庁の調査では、平成30年から令和4年までに都内で自転車乗車中の交通事故で亡くなられた方の約7割が頭部に

致命傷を負い、ヘルメットを着用していない場合の致死率は、着用時に比べ約2.3倍高い。ヘルメットを着用し頭部を守ることが特に重要と認識。②令和5年8月から専用の窓口を設置し、申請書の受付を行うほか、電話や対面による申請手続きの相談を実施予定。助成制度の周知や手続きを丁寧に案内する。

## 区立小中学校の学校給食費無償化を

**質問** 区議会公明党は、区立小中学校の学校給食費無償化を繰り返し要望。区は令和5年8月

得要件の拡大は考えていない。また、家計急変世帯を対象とする考えはない。②省エネエアコンの設置の支援策は環境対策の観点から講ずることも、買い替への補助導入も考えていない。

## 区民生活を支える物価高対策を

日本共産党新宿区議会議員団 代多 賢司



近藤 なつ子

**質問** ①区議選でも掲げた「課税世帯にも給付金」は「物価高騰対策臨時給付金」に反映されたことは評価するが、更に区の財政力を活かした物価高対策は急務。区は、臨時給付金の対象を世帯の合計所得30万円未満とし、支給額も1世帯あたり3万円としたが、1人世帯でも5人世帯でも合計所得30万円未満、支給額も3万円というのは不合理。なぜ世帯単位にしたのか。1人ひとりに支給すべき。世帯を単位にするなら合計所得を世帯人数に応じて加算すべき。また、家計急変世帯も支給対象とすべき。②荒川区は現在、エアコン設置助成に対する収入要件を廃止し、環境対策として位置づけ支援対象を広げた。新宿区も環境対策の観点から、省エネエアコンの設置や買い替えのための支援策を設けるべき。

**回答** ①今回の給付金は国の制度を活用。世帯人数に応じた所

(2学期)から、区立小中学校に子どもが2人以上在籍する多子世帯の第2子以降の児童生徒と、新宿養護学校に在籍する児童生徒に給食費を助成する。今後の学校給食費無償化については国や都と連携を図り推進を。

**回答** 在住の自治体などにより給食費の負担の有無が異なることは公平性の観点から望ましくなく、全国一律の対応をすべきであり、学校給食法の改正や必要な財源措置など、国が方向性を定めるべき。今後も機会を捉えて、国や都への要望を行う。

**質問** 私たち区議団はこれまで全児童生徒を対象にした学校給食無償化を求めてきた。今定例会では、地方創生臨時交付金を活用し学校給食の一部無償化の補正予算が出されたが、区立学校に同時に2人以上在籍する2人目以降が対象となるため、第2子以降でも多くの児童生徒が対象から外れる。新宿区も含め23区中一気に15区が実施を決め、新宿区同様条件を付けている練馬区も第2子以降以外の要件はなく、新宿区の規模は小さい。①なぜ教育委員会はこの要件を設けたのか。②完全無償化は区の財政力で十分対応できる。区長は、区長会会長として率先して学校給食の無償化を実現し、財源措置を国に強く求め

**答弁** ①給食費無償化は全国一律の対応をすべき。このたび国の交付金の対象事業に位置づけられ、多子世帯に対する助成を実施。②国が統一的な対応を取るべき。現時点では無償化は考えていない。引き続き、国に方向性を定めるよう要望する。



全ての児童生徒の給食費の無償化を

### AIの活用でDX推進を

新宿未来の会

代表質問

伊藤 陽平

**質問** AIの導入は自治体にとって、非常に大きな可能性を秘めている。AI導入について具体的な計画はあるか。



AIを活用し、業務の効率化を!

**答弁** AI導入を含むITの活用による行政の効率化について、第二次実行計画の「効果的・効率的な業務の推進」事業に位置付け、計画的にAI導入に取り組んでいる。現在、第三次実行計画の策定に向けた検討を行っており、チャットGPTなど生成AIの利用について検討していく。

### FAXについて

**質問** FAXの保有率は低下している。代替手段が必要では。

**答弁** 今後も区民等の利用状況に応じて連絡手段が選択できるような、引き続き、行政手続のオンライン化等を推進する。

### マイナ保険証の個人情報保護の体制と紙の保険証廃止について

立憲民主党・無所属クラブ

代表質問

山口 かおる

**質問** マイナンバーカードの取得は任意であることの説明と紙の保険証が廃止される場合の対応は、DV被害者の方々などへの対応をすべき。

**答弁** 本人の意思に基づく申請を確認し交付。紙の健康保険証の廃止に伴う不安や質問について



災害弱者に寄り添う防災対策を

て関係窓口で丁寧に説明。DV等の被害者が安心して医療を受けられるよう適切に対応。  
**災害弱者への防災対策の充実を**  
**質問** 発達障害の方など、要配慮者としての登録がない方に対

### 区独自の出産費用の負担軽減を

日本維新の会・新宿区議団

代表質問

古畑 まさのり

**質問** 区では、「伴走型相談支援」及び「経済的支援」に交付金が創設され出産子育て応援ギフトが始まった。我が会派は、出産における金銭的な自己負担はなくすべく考えており、現状の出産の体制が不十分と捉えている。今後、区独自の出産の負担軽減はどのように考えているか。また、区として、国に保険適用化を含め出産費用の更なる負担軽減に向けて働きかけは今後予定しているのか。

**答弁** 出産費用は令和5年から

出産育児一時金が50万円に拡充されている。区としては、国の動きを注視しながらその効果を見極め、さらに必要であれば、国への出産費用の負担軽減の働きかけや区独自の負担軽減の軽減を含めて検討していく。



安心して出産できるように出産費用の負担軽減を

## 一般質問

参政党新宿まなびとまもりの会

青木 仁美

### 乳幼児や小児に対する

### 新型コロナウイルスワクチン接種について

**質問** ①接種の任意性や副反応についての情報提供を。②保護者に対して、子どもの感染リスクが低いこと、副反応のリスク

など十分な情報提供を行い、選択できるようにすべき。

**答弁** ①接種が強制でないことや接種後に副反応が現れる可能性について、区ホームページ等で案内。②接種には保護者の同意と立ち合いが必要。効果や副反応を理解した上で、保護者の意思に基づく接種の判断を案内。

れいわ新選組 新宿

さわいめぐみ

### 新宿御苑における「放射能汚染土」再生利用の実証事業

**質問** 本来再利用できるのは100ベクレル以下であるにも関わらず、国は800ベクレル以下まで基準をゆるめ、高濃度の土も薄め

**答弁** 国からは実証事業は安全であるとの説明を受けており、法や基準は適切に取り扱われているものと受け止めている。

### 現役世代に優しい新宿

渡辺 やすし

### ふれあい入浴の見直しを

**質問** 高齢者の方に年間最大48回の銭湯代金を無料にする「ふれあい入浴」は高齢者の健康増進という目的に対して、「最小経費で最大の効果」をあげてい

**答弁** 60歳以上の高齢者のほか身体障害者手帳等をお持ちの方なども利用。対象を全世代に拡大することは考えていない。

### 自由民主党新宿区議会議員団

高阪 まさし

### 帰宅困難者対策と地域の関わり

**質問** 首都直下型地震発災時、区内で36万人の帰宅困難者が発生すると想定。事業者も地域の一員であり、一斉帰宅の抑制を始め、地域の防災対策に関

**答弁** 区は「新宿ルール」や行動指針を策定し、一斉帰宅抑制の周知啓発に取り組んでいる。東京商工会議所新宿支部を通じて事業者と地域の連携を呼びかけるなど、地域全体で帰宅困難者対策に取り組んでいく。

### 新宿区議会公明党

木もと ひろゆき

### 飯田橋駅周辺のまちづくり

**質問** ①五差路歩道橋下の時間利用自転車駐輪場が日中いつも満車。駅周辺に時間貸し駐輪場設置の取組みを。②五差路歩道橋にエレベーター設置が必要。

**答弁** ①新たな用地の確保が課題。用地確保に向けた調査を継続する。②都が令和7年3月までに、駅と都立文京盲学校をつなぐルートにエレベーターを整備予定。引き続き、都に要望し、隣接区と協力して取り組む。

日本共産党新宿区議会議員団



杉山 直子

コンポストバッグの活用を

【質問】これまで私たち区議団は家庭から出る生ごみの分別回収等を提案してきたが、区は消極的。全家庭の生ごみの分別回収が難しいなら、生ごみ堆肥化の

ためのコンポストバッグと基材のセットを希望する区民に貸し出す取組みを始めてはどうか。

【答弁】生ごみを減らす取組みは重要。コンポストバッグの活用は現時点で導入する予定はないが、今後も十分な水切りなどの啓発の推進や、食品ロスの削減を通して生ごみ減量を進める。

新宿未来の会



のづ ケン

日本の「食」の情報発信

【質問】外国人観光客が日本旅行に期待する要素の一つが「食」である。多言語でメニューなどを用意する場合もあるが、言葉だけで料理の特長を伝える事は限

界もある。日本の代表的な食べ物を図解する画像の情報発信は、外国人観光客向け施策として効果があると思うかがか。

【答弁】食の情報発信には様々な手法があり、ご指摘の方法もその一つと考える。情報発信について、引き続き新宿観光振興協会と連携し、検討していく。

立憲民主党・無所属クラブ



田中 ゆきえ

新宿区の「地域ねこ対策」

【質問】①地域ねこの保護・譲渡活動を展開するボランティア団体に対する助成等の支援を、区として強化すべきと思いますか、いかがでしょうか。②交通

事故等で、亡くなった猫の亡骸の引き取りは善意の場合、無料とすべきと思いますが、区の考えをお聞かせください。

【答弁】①保護譲渡に関わるワクチン代や治療費などの費用助成による負担軽減について検討していきます。②費用負担の在り方を検討していきます。

日本維新の会・新宿区議団



おやまだ 静香

区独自の結婚支援を

【質問】区で結婚し、生活したいという若者の応援が課題。国の結婚新生活支援事業に区独自の条件を追加して利用できるようにすべき。また、区の一般的な

子育て支援のほかに、結婚支援を行う新たな部署を立ち上げ、区独自の結婚支援を開始すべき。

【答弁】国の「結婚新生活支援事業」の活用や区独自の結婚支援策を実施することは現時点では考えていないが、引き続き、子育てしやすいまちの実現に向け、取り組んでいく。

自由民主党新宿区議会議員団



石川 孝一

着物の文化と地場産業の活性化

【質問】染色業の魅力発信として、区主催の「はたちのつどい」の参加者から対象者10名に着物の無料貸出し事業がある。

着たくても諦めている方への何らかの配慮をお願いしたい。②次年度以降も本事業を継続し、貸出し数を増やしてほしい。

【答弁】①経済的理由等で晴れ着を着ることができない方もいると認識。周知方法や申込み方法を工夫し、配慮する。②事業を継続し、貸出し数を増やしていく。

日本共産党新宿区議会議員団



佐藤 佳一

羽田新飛行ルートについて

【質問】「羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会」が設置され、これまで2年2か月で5回行われたが、具体的ルートは明らかにされず、いつ結論

がでるかも決まっていない。住民は静穏な住環境を取り戻すことを要望。区は元の海上ルートに戻すことを国に主張すべき。

【答弁】国はこの夏から秋に技術的な検討結果をまとめる。区はこの結果をもとに海上ルートも含む固定化回避のための「新ルート」導入検討を要望している。

新宿未来の会



えのき 秀隆

選挙のポスター掲示について

【質問】区議会議員選挙の投票率を向上させる観点から、区内の鉄道駅施設や数多く存在するショッピングセンターなどに協力いただき、新たな設置場所を

模索することについての見解は。かなが理解をいただくことが難しく、特に鉄道施設は安全性の面からこれ以上の増設の願いは難しい。選挙用ポスターは投票先を決定する重要な資料であり、今後も可能な限り見やすい場所への設置を検討していく。

【答弁】ご指摘のとおり長期に渡り自転車や放置されるケースも散見される。警告看板等の設置による対策に加え、警告から撤去までの期間を短縮する等の新たな対策についても今後検討する。

立憲民主党・無所属クラブ



志田 雄一郎

放置自転車対策について

【質問】大通りから一本入った道路でも長期間放置されている自転車が見られる。このような場所は、即時撤去の対象区域に該当していないため、長期間

放置されたままになってしまふ。駐輪対策についての見解と今後の対応は。

【答弁】ご指摘のとおり長期に渡り自転車や放置されるケースも散見される。警告看板等の設置による対策に加え、警告から撤去までの期間を短縮する等の新たな対策についても今後検討する。

新宿未来の会



鈴木 ひろみ

街の美化と安心安全の施策

【質問】街の美化や環境保全は犯罪抑制や治安の悪化の防止に非常に有効である。歌舞伎町でねずみごみを漁る光景などが散見されるが、ねずみへの対策は。

【答弁】飲食店等への苦情があった際は、当該施設に立ち入り、ごみの保管や廃棄方法などについて適切に行うよう個別に指導。また、繁華街清掃を毎日実施するとともに、清掃やパトロールを行う事業者と連携し、ねずみの被害の原因となるごみを回収するなどの対応を行っている。

【答弁】①指導検査や、様々な通報などで兆候がみられた場合の現場確認などで実態を把握。②該当事項を指摘し、例えば保育士への注意喚起や研修受講などの必要な改善策が実施されるまで粘り強く指導。

立憲民主党・無所属クラブ



小野 裕次郎

不適切保育の防止について

【質問】①「罰を与える」「脅迫的な言葉がけ」などの「不適切な保育」の再発防止を実効的に進めるため、どのように共通認識し、実態把握をしているのか。

【答弁】①指導検査や、様々な通報などで兆候がみられた場合の現場確認などで実態を把握。②該当事項を指摘し、例えば保育士への注意喚起や研修受講などの必要な改善策が実施されるまで粘り強く指導。

新宿未来の会



たなえ ひさし

マンション防災の取組み

【質問】区の防災力の向上は急務である。区内のマンション防災力の向上に向けて、区の助成事業を申請する方に、「東京とどまるマンション」認定の案内を

合わせて行うなど、都のマンション防災の取組みとも連携し、区民への普及啓発がなされることを望むが、いかがか。

【答弁】区の資機材助成に合わせ、都制度も周知することにより、都と力を合わせて区内のマンション防災力を向上させていく。

新宿未来の会



かなくぼ なな子

奨学金の検討について

【質問】区の奨学金制度は、島田育英基金及び新宿区奨学資金があるが、いずれも高校等に進む方に限定。大学等の高等教育への進学も奨学金の対象とする自

治体があり、区の奨学金も検討が必要と考えるが、いかがか。

【答弁】大学生等に対する奨学金の支給は高等教育を所管する国が担うべきで、区が新たに給付型奨学金を実施する考えはないが、新宿区奨学資金の事業内容の検討について、教育委員会と連携して取り組んでいく。

# 令和4年度 政務活動費の各会派収支状況

〔令和4年4月～令和5年3月分〕

(単位：円)

会派名	会派人数	収入	支出									支出合計
			調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料費	人件費	事務費	
自由民主党 新宿区議会議員団	10	18,000,000	1,338,631	0	8,951,985	582,530	0	0	778,908	3,591,760	2,686,024	17,929,838
新宿区議会公明党	9	16,200,000	0	0	6,107,155	0	0	0	886,912	0	2,367,957	9,362,024
日本共産党 新宿区議会議員団	7	12,600,000	101,520	67,227	5,169,795	2,440,175	0	0	341,697	820,787	3,242,870	12,184,071
立憲民主党・ 無所属クラブ	4	7,200,000	184,434	15,844	5,131,707	0	2,360	0	148,630	1,303,850	412,254	7,199,079
新宿未来の会	3	5,400,000	51,829	0	4,794,752	0	0	0	5,661	0	624,330	5,476,572
社民新宿区議会 議員団 ※1	1	1,800,000	37,500	5,461	808,771	120,000	0	0	55,866	0	531,598	1,559,196
スタート アップ新宿	1	1,800,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ちいさき声を すくいあげる会 ※2	1	300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		63,300,000	1,713,914	88,532	30,964,165	3,142,705	2,360	0	2,217,674	5,716,397	9,865,033	53,710,780

○収入・・・区が会派に対して交付した金額です。月額15万円に会派の人数を乗じた金額になります。

○年度末に生じた残額(収入－支出合計)は、区へ返還されます。なお、支出合計が収入を上回った場合でも、政務活動費は追加交付されません。

※1「社民新宿区議会議員団」は、令和4年5月10日付で「社民党新宿区議会議員団」から会派名を変更しました。

※2「ちいさき声をすくいあげる会」は、令和4年5月20日付で会派消滅しました。

## 政務活動費とは

地方自治法に基づき「新宿区政務活動費の交付に関する条例」を制定し、議員(会派)の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、区が会派に交付しています。

## 政務活動費は、次の用途に用いることはできません。

- 1 政党活動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人の利益のために要する経費としての支出
- 2 日当(1日あたりの決まった手当て)としての支出
- 3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出
- 4 交際費に要する経費への支出(結婚式の祝い金、香料、見舞金等)

## ○政務活動費支出項目の説明

調査研究費	会派が行う新宿区の事務及び地方行財政に関する調査研究及び調査委託に要する経費 【調査委託費、調査報告書等作成費、交通費、宿泊費等】
研修費	会派が行う研修会、講演会等に要する経費及び他の団体が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費 【会場費、機材借り上げ費、講師謝金、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】
広報費	会派が行う活動及び区政に関する政策等の広報活動に要する経費 【広報紙・報告書等印刷費、送料、交通費等】
広聴費	会派が行う区民からの区政及び会派の活動に対する要望及び意見の聴取並びに区民相談等の活動に要する経費 【資料印刷費、会議費、茶菓子代、文書通信費、交通費等】
要請・陳情活動費	会派が行う要請及び陳情に係る活動に要する経費 【資料印刷費、文書通信費、交通費等】
会議費	会派が行う各種会議に要する経費及び他の団体が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費 【会場費、会場設営費、講師謝金、資料印刷費、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】
資料費	会派が行う活動に必要な資料の作成及び図書、資料等の購入に要する経費 【印刷・製本費、原稿料、書籍購入費、新聞雑誌購読料等】
人件費	会派が行う活動を補助する職員の雇用に要する経費 【給料、手当、社会保険料、賃金等】
事務費	会派が行う活動に係る事務遂行に要する経費 【事務用品・備品購入費、リース料、通信費、事務所費等】

## 令和4年度 議長交際費支出状況

〔令和4年4月～令和5年3月分〕

(単位：円)

支出先	会費		見舞い		弔慰		接遇		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
町会・自治会	5	58,000	0	0	1	5,000	0	0	6	63,000
地域団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商店会	2	22,000	0	0	0	0	0	0	2	22,000
各種関係団体	16	186,000	0	0	0	0	0	0	16	186,000
その他	0	0	0	0	3	40,000	0	0	3	40,000
合計	23	266,000	0	0	4	45,000	0	0	27	311,000

○議長交際費・・・円滑な議会運営を図るため、議長が議会を代表して各種行事や接遇・儀礼など対外的な活動をするために支出する経費です。

○毎月の執行額について・・・月ごとの集計額を翌月に区議会ホームページで公表しています。

## 行政視察の受け入れ状況

新宿区議会では、他自治体議会(委員会・会派・議員)の視察を受け入れています。

〔令和5年1月～6月〕

視察日	1月17日
議会名	熊本県熊本市議会
調査内容	分煙対策について
視察日	1月26日
議会名	青森県三沢市議会
調査内容	地域支え合い活動について
視察日	6月30日
議会名	愛媛県松山市議会
調査内容	児童相談所の設置について



### 新宿区議会 ホームページも ご覧ください

区議会のインターネット中継(生中継・録画)、会議録の検索のほか、議会予定や議員名簿、請願・陳情、意見書の全文などをご覧ください。



新宿区議会のホームページ



▲インターネット中継(生中継・録画中継)

### 「新宿区議会だより」 をご自宅に お届けします

「新宿区議会だより」は、新聞折り込みでお届けしているほか、主な区の施設、区内の駅・スーパーなどでも配布しています。希望する方には、「広報新宿」(月3回発行)とともにご自宅のポストに委託業者がお届けします。また、点字版・音声版(カセットテープ版・CD版・DAISY版)も作成しています。

ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。  
※新宿区議会ホームページにもPDF版及び音声版(MP3版)を掲載しています。



「新宿区議会だより」PDF版及び音声版(MP3)のページ

### 防災対策など安全安心を支える ための特別委員会を引き続き設置 防災等安全対策特別委員会



- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 委員長 小野 裕次郎 民無フ | 副委員長 えのき 秀隆 新宿会 |
| ○木もと ひろゆき 公明   | たなえ ひさし 新宿会     |
| ○杉山 直子 共産      | ○渡辺 みちたか 自民党    |
| ○藤原 たけき 共産     | 青木 仁美 参政党       |
| ○おやまだ 静香 維新    | 中村 しんいち 公明      |

●今定例会では、調査事件1件、報告3件の説明を受け質疑を行いました。  
●調査事件の「新型コロナウイルス感染症対応記録の作成について」では、作成目的や記録内容などが確認され、職務などの継承にも活用できるようにとの要望や、公開の際の検索しやすい工夫などについて意見がありました。  
●報告案件では、「新宿区地域防災計画の修正方針について」の報告を受け、大幅な変更や追加された箇所を確認し、複合災害などについての質疑がありました。また、女性や配慮を要する方々の視点を取り入れるための意見聴取のあり方について意見が出されたほか、地域住民説明会の開催などが求められました。

### 議会改革について 意見交換を行う 自治・議会行財政改革等特別委員会



- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 委員長 川村 のりあき 共産 | 副委員長 大門 さちえ 自民党 |
| ○田中 ゆきえ 民無フ    | ○鈴木 ひろみ 新宿会     |
| ○豊田 あつし 公明     | 野も あきとし 公明      |
| 池田 だいすけ 自民党    | 近藤 なつ子 共産       |
| さわい めぐみ れいわ    |                 |

●5月から新たな9名のメンバーで委員会をスタートしました。  
●今定例会では調査事件3件を議題としました。「令和5年度行政評価の実施について」及び「令和4年度都区財政調整について」説明を受け、それぞれ質疑を行いました。また、「議会改革について」では、過去に本委員会において検討・決定した主要な事項について説明を受けた後、委員どうしで意見交換を行いました。  
●意見交換では、議員の費用弁償、請願・陳情の取扱い、区議会だより、議会BCP、文書共有システムの更なる活用、意見書についてなどの意見が出ました。

### 新宿文化センター特定天井等改修 工事等に関する補正予算を可決 文化観光産業等特別委員会



- |               |                |
|---------------|----------------|
| 委員長 下村 治生 自民党 | 副委員長 井下田 栄一 公明 |
| ○高山 まさし 自民党   | 三沢 ひで子 公明      |
| ○山渡 かおる 民無フ   | ○佐藤 佳一 共産      |
| ○の やすし 現役     | ○古畑 まさり 維新     |
| ケ ン 新宿会       |                |

●今定例会では、議案1件を審査し、4件の報告を受け、質疑を行いました。  
●議案審査では、新宿文化センター特定天井等改修工事や、地場産業の魅力発信事業等に関する補正予算について審査を行い、全員賛成で可決しました。  
●陳情審査では、「明治神宮外苑いちょう並木の名勝指定に関する陳情」を質疑し、審査未了としました。  
●報告案件では、「一般社団法人新宿観光振興協会令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画について」、「新しい地域交通の導入に向けた検討について」の報告を受け、質疑を行いました。

### 新たに本庁舎対策等 特別委員会を設置 本庁舎対策等特別委員会



- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 委員長 伊藤 陽平 新宿会 | 副委員長 志田 雄一郎 民無フ |
| ○藤光 じゅん子 公明   | 石川 孝一 自民党       |
| ○かほく なな子 新宿会  | 高月 まな 共産        |
| ○渡辺 清人 自民党    | ○有馬 としろう 公明     |
| ○沢田 あゆみ 共産    |                 |

●新宿区役所の本庁舎は、その竣工から既に57年以上が経過し、老朽化が進行しています。このような状況から新たに本庁舎対策等特別委員会が設置されました。  
●今定例会が初めての委員会のため、最初に新宿区役所本庁舎及び分庁舎のあり方検討について、担当課から説明を受け質疑を行いました。新たな本庁舎の候補地、面積、スケジュール、区民が利用するためのスペース、既存庁舎の跡地活用などについて議論されました。  
●その後、各委員で今後の委員会運営に関する意見交換を行いました。  
●今後は先進事例の視察や専門家への意見聴取等の調査を実施し、議論を深めてまいります。

### 皆様から託された 「請願・陳情」の審議結果

請願・陳情の内容は、区議会ホームページをご覧ください。この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

#### 継続審査 3件

- 神宮外苑地区第一種市街地再開発事業の住民説明会開催に関する陳情 **「環境建設委員会」**
- 羽田飛行ルートにつき、いったん新航路を撤回し従来の飛行ルートに戻すよう、新宿区議会から国への要請をしていただけるよう求める陳情 **「環境建設委員会」**
- 四谷ひろばの一部を四谷小学校の校地として活用するための陳情 **「文教子ども家庭委員会」**

#### 審議未了 6件

- 国に対し、適格請求書等保存方式(インボイス制度)の延期・見直しを求める陳情 **「総務区民委員会」**
- 鳩の糞害に関する陳情 **「環境建設委員会」**
- 新宿御苑における放射能汚染土再生利用の「実証事業」に関する意見書の提出を求める陳情 **「環境建設委員会」**
- 国「羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会」に対して、従来の海上ルートに戻すことも含めた新飛行ルートの根本的見直しを行うように意見書の提出を求める陳情 **「環境建設委員会」**
- 神宮外苑再開発計画の確かな検証なしに樹木の伐採を許可しないよう求める陳情 **「環境建設委員会」**
- 明治神宮外苑いちょう並木の名勝指定に関する陳情 **「文化観光産業等特別委員会」**

#### 不採択 1件

- 新宿区の条例に関する陳情 **「環境建設委員会」**

#### あとがき

令和5年第2回定例会の記事を中心とした議会だよりをお届けします。区議会を身近に感じていただけるような紙面作りを心がけています。本紙についてのご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

- 編集委員
- ひやま 真一
  - 野もと あきとし
  - 高阪 まさし
  - 時光 じゅん子
  - 川村 のりあき
  - たなえ ひさし
  - 山口 かおる